

～読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想～

pdf 閲覧サービス利用時のアンケートで「興味を持ったレポート」を選択していただいておりますが、そのトップ3予想をしようと思います。今月号のテーマラインナップは下記の通りです。

- ・ トップ年頭所感
- ・ 金属・空気電池の現状と見通し～市場動向編～
- ・ オープンソース・ハードウェア市場
- ・ ウェアラブル生体センサ市場
- ・ GaN 単結晶市場
- ・ 除染用ゼオライト（農地用途）市場

先ずこの中からトップ3には入らないだろうと思えるテーマを考えました。「オープンソース・ハードウェア」は3Dプリンタとの関連があることや今後のものづくりの1方向を示していたりするので興味はあるのですが、私の感覚としてワードとして耳慣れないということで落とします。

逆に必ず上位になるだろうと思えるものとして今月号ならではの「トップ年頭所感」をピックアップしました。これは前回実績（2014年1月号：2位）を十二分に意識したものなのですが、今回は3位と予想します。

そして、残りの中から1位について「ウェアラブル生体センサ」を挙げたいと思います。これは「ウェアラブル」と「生体」、そして「センサ」とそれぞれ皆さんの興味が高いワードが3つも揃っていると思うことが一番の理由です。やはりウェアラブルというのは近年よく耳にするワードですし、これに関連するデバイスや部材などに携わってらっしゃる読者も多いと思います。そしてエレクトロニクスと生体という一見異分野の組み合わせのようなところもポイントで、これに今後あらゆるところに必要になるであろうということで今まで以上に注目度が上がっているセンサが加わるのですから1位は鉄板だと思います。

1位と3位を決めたことで残りは2位になるのですが、アンケート的にも好評価を受けながら連載が続いている次世代二次電池シリーズから「金属・空気電池」を置きたいと思います。同電池は次世代電池の最終形との声も多いので、時間的には相当先のステージになると思いつつ気になる方が多いのではないかと考えました。

2014年1月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想

- 1位：ウェアラブル生体センサ市場
- 2位：金属・空気電池の現状と見通し～市場動向編～
- 3位：トップ年頭所感

編集 A

(3連単での的中でなければ外れだと思っています)